

E8 エミュレータソフトウェア V.1.02 Release 01 への リビジョンアップのお知らせ

オンチップデバッグエミュレータE8用エミュレータソフトウェアをV.1.02 Release 00 からV.1.02 Release 01 にリビジョンアップしました。

1. リビジョンアップ内容

1.1 改修内容

- (1) E8ファームウェアの改訂
フラッシュ開発ツールキット Ver.3.3でR8C/10～R8C/13グループMCUのフラッシュメモリ書き込みを行った際、MCUが暴走する可能性がある制限事項を改修しました。
詳細は、2004年12月16日発行のRENESAS TOOL NEWS "E8 エミュレータソフトウェア V.1.02 Release 00ご使用上のお願い"を参照してください。
- (2) イベントブレーク機能の改訂
イベントブレーク(データブレーク)を設定してプログラムを実行した際、イベントブレーク時のプログラムカウンタ値が不正な値になる場合がある問題を改訂しました。
- (3) 以下のレジスタをIOウィンドウに表示できるようにしました。

R8C/14またはR8C/15グループ	- HRA2レジスタ
MCUをご使用の場合	-
R8C/16またはR8C/17グループ	- HRA2 および
MCUをご使用の場合	- CMP0ICレジスタ

2. リビジョンアップ方法

オンラインリビジョンアップ(無償)が可能です。
オンラインバージョンアップサイトからダウンロードしてください。

3. 注意事項

- (1) 統合開発環境High-performance Embedded Workshop
V.3.01.08以前のバージョンがインストールされている環境で
アップデートプログラムを実行すると、High-performance
Embedded WorkshopがV.3.01.08にリビジョンアップされま
す。
- (2) 本アップデートプログラムにはツールチェーン（Cコンパイ
ラ、アセンブラ、シミュレータデバッガなど）は含まれませ
ん。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。